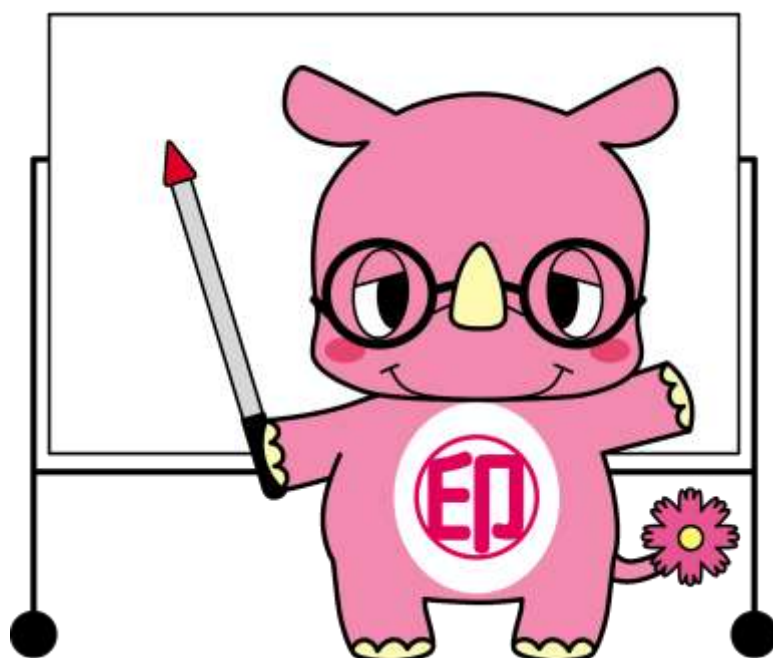


平成27年度 企画提案型協働事業

公開審査会 (第2次審査)



日 時 平成27年8月21日(金)
午後2時 ~ 4時40分

会 場 印西市文化ホール 多目的室

— 目 次 —

(1) プログラム	2
(2) 提案事業一覧	3
(3) プレゼンテーションの方法	4
(4) 審査方法・採択候補事業の決定	4
(5) 評価基準	5
(6) 印西市市民活動推進委員会名簿	6

(1)プログラム

平成27年度 企画提案型協働事業 公開審査会 ～プログラム～

時 間	内 容
13:40	開 場（受付開始）
14:00	開 会 あいさつ 印西市市民活動推進委員の紹介 プレゼンテーションの進め方と審査方法等の説明
14:10	◆プレゼンテーション ① 特定非営利活動法人小林住みよいまちづくり会 14:10～ 道作古墳群歴史広場の維持管理事業 ② 印西おもちゃの病院 14:35～ 不要になったおもちゃの回収及びリサイクル利用 ③ 特定非営利活動法人エコネットちば 15:00～ 竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業 ④ 木下まち育て塾 15:25～ 印西市木下地区歴史講座 (各提案毎に20分間の発表・質疑応答を行った後、2分間の審査時間を設けます)
15:50	休憩
16:20	審査結果発表・講評
16:40	閉 会

(注)このプログラムは、進行の具合により、変更を伴う場合がありますのでご了承ください。

参加者及び傍聴者の皆様へ ～必ずお守りください～

▼開催時間中は、会場内での私語（打ち合わせや相談など）は謹んでください。

また、応援、罵声等は絶対にしないでください。（場合によっては退室していただきます）

▼携帯電話をお持ちの方は、必ず電源を切るかマナーモードに設定してください。

また、通話やメール等は、会場外でお願いします。

▼傍聴者の方からのご意見、ご質問等は受け付けませんのでご了承ください。

会場の皆様が発表を聞く妨げにならないよう、ご協力をお願いいたします。

(2)提案事業一覧

平成27年度企画提案型協働事業 「協働の機会提案書」提出一覧

番号	事業名		積算金額	主な内容
	団体名	代表者名	所在地	
①	道作古墳群歴史広場の維持管理事業		1,100,000円	道作古墳群歴史広場の草刈り、樹木管理、広場の清掃等年間の維持管理を実施しながら、文化財普及イベントを行い、市民が安全に憩えるふれあいの場とする。
	特定非営利活動法人 小林住みよいまちづくり会	高橋 誠	印西市小林北	
②	不要になったおもちゃの回収及びリサイクル利用		420,000円	一般家庭等で不要になったおもちゃを回収し、修理清掃等を行いリサイクル品として甦らせ、子どもが利用する児童館等の公共施設に寄贈して有効利用する。
	印西おもちゃの病院	言後 良一	印西市木刈	
③	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業		3,060,000円	竹袋調整池と周辺地域において、四季の花による花畑の整備、定期的な草刈、日々のごみ清掃等を年間を通して実施し、快適な環境保全と景観維持を行う。
	特定非営利活動法人 エコネットちば	齊藤 敏男	印西市竹袋	
④	印西市木下地区歴史講座		361,360円	吉岡まちかど博物館や地域の公共施設等を会場に、木下河岸および利根川の舟運の歴史を学習する「寺小屋吉岡」の開催、また夏季及び冬季に市内外の水運に関わる施設見学などを含めた特別公開講座を開催する。
	木下まち育て塾	伊藤 哲之	印西市木下	

(3)プレゼンテーションの方法

短時間のプレゼンテーション（以下プレゼン）となりますので、円滑な進行と審査の公平を期すために、以下の点にご留意ください。

- (1) プレゼンの時間は、1事業につき20分（発表10分以内＋質疑応答10分）で行います。

タイムキーパーを設け、発表→質疑応答ごとに、**1分前**→**終了**の合図を行いますので、参考にしながらプレゼンを行ってください。

また、**たとえ発表の途中であっても、合図が鳴りましたら必ず終了**していただきますのでご了承ください。

- (2) 発表者は会場にあらかじめ決められた席に着席してください。また、プレゼンは、メインの発表者とサポートの方の複数名で行うこともできます。

- (3) プレゼンは、主旨、目的、内容等を簡潔に説明してください。また、提案書に書き足りなかったことを付け加えて説明してもかまいません。

模造紙（サイズ 788^{ミリ}×1091^{ミリ}以内）の用紙3枚までで行ってください（使用しなくても可）。模造紙等は、ホワイトボードにマグネットで貼り付けるか、発表者以外の方がお持ちください。

その他、パワーポイントを使用することも可能です。パソコン・プロジェクター・スクリーンは事前に準備しておきます。パワーポイントのソフトにつきましては、**2007ver**となります。ファイルデータについては発表日の前々日までに市民活動推進課までお持ちください。

- (4) プレゼンは、用意してあるマイクを使用して行ってください。

- (5) プレゼンの準備、会場内での移動等は速やかに行ってください。

(4)審査方法・採択候補事業の決定

今回の公開審査会（第2次審査）は、事前に提出された提案書類とプレゼン（発表と質疑応答）の内容について、学識経験者等で構成する市の附属機関「印西市市民活動推進委員会」（構成メンバーについては6頁参照）が、(5)の評価基準に基づき評価します。なお、委員本人が提案者の役員又は理事等関係者となっている場合は、審査に加わりません。

そして第3次審査へ進出の場合、市民活動推進委員会及び関連課、市民活動推進課において、さらに事業の協議・検討を行います。その際、提案者は必要に応じて、協議・検討の場に参加していただきますのでご承知おきください。

これらの審査過程を経て、市民活動推進委員会が最終的な評価結果を市長に答申します。そして、その答申に基づき市長が採択候補事業を決定します。

その後、採択候補事業については、平成28年度の予算化と事業の実施に向けて、具体的な準備の段階にはいります。

(5)評価基準

評価項目	内 容
①課題把握の的確性	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。 ◆地域や市民のニーズが高い事業か。
②事業の目的・内容・効果	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。 ◆事業の実施により期待できる効果は明確か。 ◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。 ◆市の事業としてふさわしいか。
③事業計画・実施体制	◆事業計画は明確で具体的なものか。 ◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は充分か。
④協働の効果	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。 ◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。
⑤実施方法・積算根拠	◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。 ◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。

(6)印西市市民活動推進委員会名簿

	氏 名	条例の区分	備考
1	植 本 崇	(1)公募により選出された市民	
2	大 和 正 明	(1)公募により選出された市民	
3	安 倉 史 典	(1)公募により選出された市民	
4	植 村 泰 則	(2)市民活動団体関係者	
5	玉 井 和 幸	(2)市民活動団体関係者	
6	北 村 倫 子	(2)市民活動団体関係者	
7	大 野 定 俊	(3)事業者	
8	浅 賀 博	(3)事業者	
9	桑 田 佳 雄	(3)事業者	
10	牧 野 昌 子	(4)学識経験者	
11	奥 野 不二子	(4)学識経験者	
12	粉 川 一 郎	(4)学識経験者	委員長

《企画提案型協働事業に関する問い合わせ》

印西市役所 市民活動推進課 市民活動支援班

TEL 0476-42-5111（内線343）

FAX 0476-42-7242

ホームページ ・ <http://www.city.inzai.chiba.jp>

メール ・ siminkatudou@city.inzai.lg.jp